

ワイヤレス・イメージセンサマウス
pop grast

WIRELESS

取扱説明書(Windows用)

ワイヤレスマウスにおける注意事項

- ・本製品には電池の消耗を防ぐためスリープモード機能があります。約1秒操作がありませんとスリープモードに移行します。解除はスリープモード時に何らかの操作があれば通常モードに戻ります。
- ・本製品は314MHz 周波数帯の微弱電波を使用しています。まれに外部からこの周波数と同じ電波を受けた場合、誤動作する場合があります。重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ・微弱電波を使用していますが、電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがありますので、航空機内や病院など使用を禁止されている所ではご使用にならないでください。
- ・電池が消耗している場合、動作が不安定になることがありますので、その場合は新しい電池に交換してください。
- ・本製品に付属の乾電池は動作確認用です。製品の流通過程におきまして長い時間が経過している場合がありますので、動作が不安定な場合は新しい乾電池に交換してください。
- ・本製品の近くで携帯電話をご使用される場合に電波の影響を受けて動作が不安定になる場合がありますので、影響を受けない距離を保ってください。
- ・ケーブルを受信機本体に巻きつけた状態で使用しないでください。受信性能が低下する場合があります。

※ 本製品は“微弱電波機器”ですので総務大臣の無線局許可は必要ありません。電波法に準拠しています。

はじめに

このたびはワイヤレス・イメージセンサマウス pop grast WIRELESS
をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

Windows で本製品をご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読み
になり、正しく本製品を使用してください。

もくじ

■はじめに	2	■マウスを使う	14
■パッケージ内容の確認	3	■レシーバユニットの 位置を調整する	14
■仕様	3	■スリープモードについて	14
■手順の流れ	4	■長時間使わないときは	15
■各部の名称と機能	5	■ホイールについて	15
■お使いになる前に	6	■複数台のワイヤレスマウスを 使うときは	15
■電池を入れる前に	6	■IDの設定を変更する	16
■電池を入れる	6	■困ったときは	17
■本製品のセットアップ	9	■ユーザーサポートと製品の保証	19
■動作環境について	9		
■レシーバユニットを接続する	9		
■Windows®XP の場合	10		
■Windows®Me の場合	11		
■Windows®2000 の場合	11		
■Windows®98 の場合	12		

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。全部そろっているかお確かめください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- ・ マウスユニット…………… 1 台
- ・ レシーバユニット…………… 1 台
- ・ USB 延長ケーブル(80cm) …… 1 本
- ・ 単 4 形マンガン乾電池(動作確認用) …… 2 本
- ・ 取扱説明書(本書です)…………… 1 冊

仕様

分 解 能	800 カウント / インチ
外 形 寸 法	マウスユニット (W) 50mm × (D) 89mm × (H) 31.8mm
	レシーバユニット (W) 19.7mm × (D) 70.2mm × (H) 10mm

●電力性能(単4マンガン乾電池使用時)

連続マウス作動時間	23 時間
連 続 待 機 時 間	125 日
想定使用可能時間	約 11 日(週 5 日・1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合)

手順の流れ

本製品をお使いになるまでの手順の流れについて説明しています。

1

マウスユニットに電池を入れます。(p.6)

2

レシーバユニットをパソコンに接続します。

- ・ Windows®XP (p.10)
- ・ Windows®Me (p.11)
- ・ Windows®2000 (p.11)
- ・ Windows®98 (p.12)

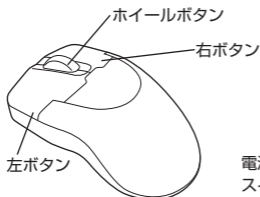
3

本製品を使用します。

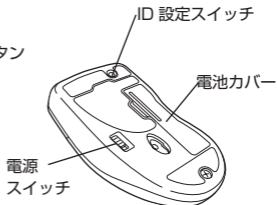
各部の名称と機能

マウスユニット

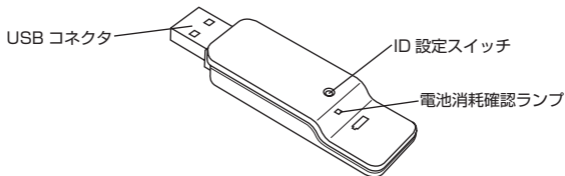
上面



底面



レシーバユニット



電池消耗 確認ランプ	電池の容量が残り少なくなったときに点灯します。この LED が点灯したときは、電池を交換してください。

お使いになる前に

■電池を入れる前に

本製品で利用できる乾電池について

本製品で利用できる乾電池は、市販されている単 4 形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池が使用できます。

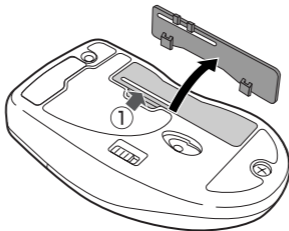
新しい乾電池に交換したときの連続待機時間はおよそ 125 日です。また、週 5 日・1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合、約 11 日動作します。(単 4 マンガン乾電池使用時)



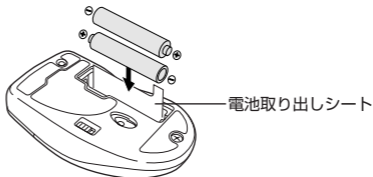
充電池には対応していません。

■電池を入れる

- 1 マウスユニット底面の電池カバーを開きます。
①の部分のを少し強く右に押すと、簡単に取り外せます。

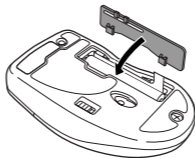


- 2** 電池取り出しシートの表記に合わせて、単 4 形乾電池を 2 本とも電池ボックスに挿入します。



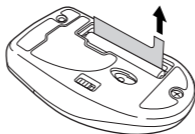
- ・ 乾電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入してください。
- ・ 乾電池は単 4 形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。充電池は使用できません。
- ・ 長時間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。
- ・ 本製品に添付している乾電池は動作確認用です。

- 3** 電池カバーを閉じます。



● 電池を交換するときは

- 1 マウスユニット底面の電池カバーを開きます。
- 2 電池取り出しシートの端をつまんで、上方向に引き上げます。
電池が取り出し可能になります。



- 3 電池取り出しシートの表記に合わせて、単 4 形乾電池を 2 本とも電池ボックスに挿入します。




- ・ 乾電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入してください。
- ・ 乾電池は単 4 形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。充電池は使用できません。

- 4 電池カバーを閉じます。

■ 本製品のセットアップ

■ 動作環境について

本製品は、USB 接続専用です。USB ポートのないパソコンではご使用できません。


 MS-DOS、Windows®3.1、WindowsNT®、Windows®95 では使用できません。

■ レシーバユニットを接続する

レシーバユニットをパソコンに接続し、インストールします。
インストール方法は、ご使用の Windows のバージョンによって異なります。

お使いの Windows のバージョンをご確認のうえ、インストールをしてください。

- ・ Windows®XP の場合 …………… (p.10)
- ・ Windows®Me の場合 …………… (p.11)
- ・ Windows®2000 の場合 …………… (p.11)
- ・ Windows®98 の場合 …………… (p.12)

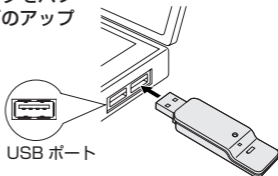
 ・ レシーバユニットは、パソコンの電源の ON/OFF に関係なく挿抜が可能です。

・ 他に USB 機器が接続されていて、パソコンや USB ハブに USB ポートの空きがない場合は、あらかじめ取り外しておいてください。

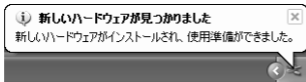
Windows[®] XP の場合

1 パソコンに管理者権限を持ったユーザでログオンします。

2 レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



3 本製品が自動的に認識され、画面右下のタスクトレイにインストール完了のメッセージが表示されます。



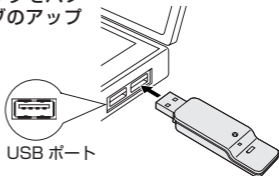
これで本製品のインストールが完了しました。



OS の管理者 (Administrator) 権限については、マイクロソフトにお問い合わせください。

Windows[®] Me の場合

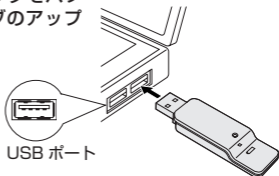
- 1** レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 2** 本製品が自動的に認識されます。
これで本製品のインストールが完了しました。

Windows[®] 2000 の場合

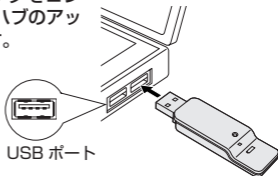
- 1** パソコンに Administrator 権限を持ったユーザでログオンします。
- 2** レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 3** 本製品が自動的に認識されます。
これで本製品のインストールが完了しました。

Windows® 98 の場合

- 1** レシーバユニットの USB コネクタをコンピュータの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 2** レシーバユニットをパソコンに接続すると、自動的に認識されます。
画面が表示されたら[次へ]ボタンをクリックします。



- 3** 「使用中の最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



4 すべてのチェックボックスのチェックをはずし、[次へ] ボタンをクリックします。



5 [次へ] ボタンをクリックします。ドライバのインストールが始まります。



メモ 使用しているパソコンによっては、Windows®98 の CD-ROM ディスクを要求される場合があります。

6 [完了] ボタンをクリックします。



これでインストールが完了しました。

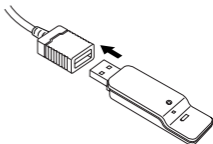
マウスを使う

■レシーバユニットの位置を調整する

マウスユニットの発信する電波が受信できるように、レシーバユニットの位置を調整します。

設置環境によっては、正常に動作しないことがあります。この場合は、レシーバユニットをマウスユニットに近づけてください。マウスが動作しなかったり動作が不自然な場合は、正しく電波を受信できていません。

レシーバユニットをパソコンに直接接続すると正しく動作しないときは、付属のUSB 延長ケーブルを使用してレシーバユニットの位置を調整してください。



■スリープモードについて

電池の消耗を防ぐため、マウスを 1 秒以上操作しないときはスリープモードになります。スリープモードを解除するには、ボタンをクリックするか、マウスを動かすとスリープモードが解除されます。



スリープモードを解除してもマウスの反応がないときは、レシーバユニットがパソコンに正しく接続されているか、マウスの電波を受信する範囲に設置しているかを確認してください。

■長時間使わないときは

本製品を長時間使わないときは、マウスユニットの電源スイッチを OFF にしてください。マウスの電源が OFF になり、電池の消耗が抑えられます。



■ホイールについて

本製品の中央にあるホイールは自動車のタイヤのように前後に回転します。これを前後に回転させることにより Windows をより快適にご使用いただけます。このホイールは、ボタンとしても動作します。ホイールを押すことで 3 ボタンのマウスとしても機能します。

・ホイール回転・



・ホイールボタン



■複数台のワイヤレスマウスを使うときは

本製品は無線を使用しているため、同じ ID の本製品が狭い範囲に複数ある場合、混信を起こすことがあります。混信が起こる場合は、次の「ID の設定を変更する」をご覧ください。使用するペアのユニットの ID を設定を変更してください。

■ ID の設定を変更する

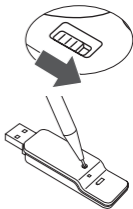
マウスユニットとレシーバユニットの ID の設定を変更します。ID の設定を変更することで、本製品が狭い範囲に複数ある場合でも、混信が起るのを防ぎます。

ID の設定により、最大 1024 台まで同時に使用できます。

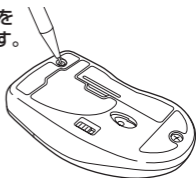
1 レシーバユニットが機能している状態にします。


2 マウスユニットの電源スイッチを ON にします。

3 レシーバユニットの ID 設定スイッチをシャープペンシルの先などで押します。



4 マウスユニット底面の ID 設定スイッチをシャープペンシルの先などで 4 秒間押します。



 マウスユニットの電池交換後は設定した ID がリセットされますので、再度 ID の設定が必要です。

困ったときは

マウスユニットを動かしても、マウスカーソルが反応しない

- ・レシーバユニットとマウスユニットの距離がかなり離れている可能性があります。設置場所を確認してください。また近い場所に設置している場合でも、マウスユニットとレシーバユニットの間に、ディスプレイなど電波に干渉する機器があると正しく電波が交信できないことがあります。設置場所を移動するか、レシーバユニットとマウスユニットの距離を近づけてください。
設置場所によっては、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。
- ・レシーバユニットとマウスユニットの ID が異なっている可能性があります。
「ID の設定を変更する」(p.16)を参照して、レシーバユニットとマウスユニットを同じ ID に設定します。
- ・金属製の机など、金属に近づけた状態でマウスを操作すると、マウスカーソルが反応しないことがあります。この場合は厚手のマウスパッドを使用するなど、なるべく金属から離して使用してください。
- ・マウスユニットの電源スイッチが OFF になっている可能性があります。使用するときは、電源スイッチを ON にしてください。
- ・マウスユニットの電源容量が少なくなっている可能性があります。新しい電池と交換してください。(p.6)

マウスカーソルは動くが、クリックに反応しない

- ・レシーバユニットとマウスユニットの距離がかなり離れている可能性があります。設置場所を確認してください。また近い場所に設置している場合でも、マウスユニットとレシーバユニットの間に、ディスプレイなど電波に干渉する機器があると正しく電波が交信できないことがあります。設置場所を移動するか、レシーバユニットとマウスユニットの距離を近づけてください。
- ・金属製の机など、金属に近づけた状態でマウスを操作すると、マウスカーソルが反応しないことがあります。この場合は厚手のマウスパッドを使用するなど、なるべく金属から離して使用してください。

特定のアプリケーションでホイールが正しく動作しない

アプリケーションによっては、ホイールを回してもスクロールしない等の症状が出る場合があります。この場合は、エレコムホイールユーティリティ2を使用することにより動作する場合があります。

弊社ホームページのダウンロードのページより、エレコムホイールユーティリティ2をダウンロードしていただき、ご使用ください。

エレコムホイールユーティリティ2のインストール・使用方法については、弊社ホームページをご参照ください。

ユーザーサポートと製品の保証

本製品の保証書は、内容をお確かめの上大切に保管してください。
本製品をお使いになっているときに、何らかのトラブルが起きたとき
や、操作方法や使いかたがわからなくなったときには、ELECOM 総
合インフォメーションセンターにご連絡ください。

商品に関する
お問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.03-5337-3024

受付時間

9:00～12:00
13:00～18:00

年中無休

ワイヤレス・イメージセンサマウス
pop grast WIRELESS
取扱説明書(Windows 用)
2003 年 7 月 17 日 第2版
W-PD3-2

- ・ 本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・ 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・ 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・ 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・ Microsoft®、Windows®、WindowsNT® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。